

少子化対策の推進

「ぐんま子育て・若者サポートビジョン2010」に基づき、結婚から出産、育児、教育までを含めたトータルなサポートを実施し、若者の結婚を支援するとともに、子どもを産みやすく、育てやすい環境づくりを通して総合的な少子化対策を推進します。【予算額】33,796,887千円

1 身近な地域・社会の力で育児・教育を支える

23,423,156千円

地域における子育て支援サービスや保育サービスの充実を図ります。また、子どもが健やかに育つための教育環境・生活環境の整備に取り組みます。

○地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業(子育て支援課)	573,556千円
○ぐんまちょい得キッズパスポート(少子化対策・青少年課)	2,773千円
○保育所等緊急整備事業費補助(子育て支援課)	1,849,500千円
○放課後児童クラブ運営費補助(子育て支援課)	878,241千円
○私立学校教育振興費補助(学事法制課)	8,419,003千円
○【一部新規】就学支援金(学事法制課・(教)管理課)	3,168,803千円
○【新規】奨学のための給付金(学事法制課・(教)管理課)	134,854千円
○さくらプラン・わかばプラン((教)学校人事課)	1,402,880千円
○【新規】若者のキャリア教育サポート事業(労働政策課)	13,417千円
○子育て支援施設に隣接した県営住宅団地の建設(建築住宅課)	341,076千円
○スクールサポーター制度((警)少年課)	30,879千円 など

2 すべての母子等の健康と元気を支える

9,808,823千円

周産期医療や小児医療体制の整備に取り組むとともに、子ども医療費の無料化により子育て中の家庭が安心して健康な生活を送れるよう支援します。また、児童虐待対策やひとり親家庭への支援に取り組みます。

○子ども医療費の無料化(国保援護課)	4,011,600千円
○周産期医療対策(保健予防課)	181,591千円
○小児救急医療支援事業(医務課)	126,737千円
○特定不妊治療費助成事業(保健予防課)	331,990千円
○児童相談所・一時保護所運営(子育て支援課)	88,832千円
○児童養護施設等の支援(子育て支援課)	2,196,135千円
○児童扶養手当の支給(子育て支援課)	1,002,741千円
○特別支援教育就学奨励費((教)特別支援教育室)	279,588千円 など

3 「仕事と生活の調和」の実現を支える

246,578千円

子育てをしながら安心して働くことのできる職場環境づくりや男性の育児参加の促進を図ります。また、子育て中の女性の再就業に向けた支援に取り組みます。

○働く女性の支援(労働政策課)	1,400千円
○私立幼稚園預かり保育推進事業費補助(学事法制課)	111,740千円
○子育て医師保育支援事業(医務課)	7,500千円
○院内保育施設運営費・施設整備費補助(医務課)	111,508千円
○「ジョブカフェマザーズ」の設置(労働政策課)	12,541千円 など

4 次代を築く若者の家族形成を支える

318,330千円

社会全体で若者の家族形成を応援する機運づくりを進めるため、結婚応援や就労支援に取り組みます。

○家族形成支援(少子化対策・青少年課)	1,400千円
○若者就職支援センター(ジョブカフェぐんま)運営(労働政策課)	85,163千円
○産業技術専門校運営(産業人材育成課)	203,280千円
○【新規】めざせ正社員！ぐんま若者就職応援プロジェクト事業(労働政策課)	20,282千円 など